

おおさきチャレンジ創業応援補助金活用 新規創業店

タンブルウィード バーガーズ カフェ
Tumbleweed burgers cafe 令和3年9月創業

平成30年に、鳴子温泉地域へ移住した店主のハンバーガー好きが高じて創業。
宮城県産100パーセントの和牛や、地元産の野菜を使った「鳴子バーガー」をメインにさまざまなメニューを提供。今まで鳴子温泉地域にはなかったハンバーガー専門店として、気軽に立ち寄れる店を目指している。

補助金の使途 浄化槽の整備、厨房機器の導入費用



▲アメリカンテイストの看板が目印の外観

▶地元の食材にこだわった「鳴子バーガー」



住所 鳴子温泉沢目木42-1

令和2年4月から令和4年1月にかけて新たに創業し、おおさきチャレンジ創業応援補助金を活用した店舗や企業を紹介します。(P7~8)

麺屋 いぶき 令和3年5月創業

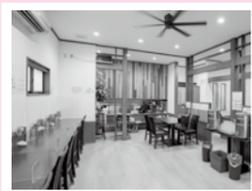
店主がラーメンの食べ歩きをしていた中で、あるラーメンとの出会いにより、食に対する考え方が変化。人に感動を与えられるような食事を提供したいと思い、修行を経て創業。

地元から愛されるような店を目指し、子どもから高齢者まで、「おいしく食べられる飽きないラーメン」をコンセプトにしている。

補助金の使途 冷蔵庫、小型ショーケース導入費用



▲人気の「味玉鶏中華そば 塩」



▲テーブル席のほか、座敷もあり、子ども連れの家族にも対応

住所 古川大幡月蔵135-1

ワルンブルカジャヤ
Warung Berkah Jaya 令和3年8月創業

店主とインドネシア人の妻による夫婦二人三脚で創業。店では、インドネシア料理を提供しているほか、インドネシアの調味料、食材などを販売。

“皆が集まる心のよりどころ”として、インドネシア人をはじめ、インドネシア料理を食べたことがない人にも、身近にインドネシアの文化を感じ、楽しんでもらえる店を目指している。

補助金の使途 厨房の改装費



▲代表料理「バクソ」

▶在日のインドネシア人に手伝ってもらいながら手作りした入り口のウッドデッキ

住所 鹿島台木間塚字鴻ノ巣86-18

カフェザメープル
Cafe The Maple 令和3年9月創業

飲食店勤務や、バリスタの修行をした経験を活かし創業。いろいろな場所に移動ができ、その地域の人と出会えるのが魅力のキッチンカーで、県内のマルシェやイベントに出店。

単に飲食を提供するだけでなく、この店で買いたいと思ってもらえるよう、店の情報発信にもこだわり、SNSを積極的に活用している。

補助金の使途 機械や調理台の導入費用など



◀バリスタの修行をしたカナダをモチーフにしたキッチンカー



▶イチオシのドリンク「ロンドンフォグ」とホットドック

創業支援

～あなたの夢、応援します～



市では、創業希望者をサポートするため、支援機関と連携し、さまざまな創業支援を行っています。
各公的支援制度の紹介や、創業セミナーなどの開催を通じて起業を目指す人、起業して間もない人をサポートします。

産業商工課商工振興担当 ☎23-7091

創業支援を行っている「大崎市創業支援ネットワーク会議」の各団体

大崎市、市内各金融機関、古川商工会議所、大崎商工会、玉造商工会、NPO法人未来産業創造おおさき（おおさきコワーキングスペースalata）

創業のステージに応じた支援内容 創業希望者に向けた支援内容を紹介しす

STAGE1 創業前

イメージがまだ漠然としているとき

産業商工課へ相談してください

やりたいことがあっても、何から始めたらいいかわからないときは、相談してください。相談内容に応じ、連携機関を案内します。

創業相談会やセミナーに参加しましょう

創業希望者に向けたイベント、セミナーなどを随時開催しています。また、専門家がさまざまな個別相談にも応じます。

STAGE2 創業時

行動に移しましょう

助成制度の活用

国や市が実施する補助金制度があります。補助金の申請には、審査基準があり、必要に応じ申請時のサポートを行います。

市の補助金制度

おおさきチャレンジ創業応援補助金

創業を促進して地域に仕事をつくり、経済の活性化を図ることを目的として、市内での創業に対し、その経費の一部を補助します。

申請資格 個人開業または会社の設立を行い、その代表となる人で、市内に事務所を設置、または設置しようとしている人、開業予定地域の商工団体から推薦を受けた人など、ほか要件あり

補助対象経費 店舗改装費、設備・備品費、広報費、委託費、原材料費など

補助金額 補助対象経費の2分の1～3分の2以内（上限100万円）

※補助金、事業の内容は令和3年度のものであり、内容を変更する場合があります。令和4年度の補助金の募集は、令和4年5月ごろを予定しています。

STAGE3 創業後

事業を軌道に乗せましょう

支援機関がフォローアップ

支援機関では、創業後も経営相談への対応や販路開拓・新商品開発の支援など、さまざまなサポートを行っています。